

# ナチュラGP2020 4時間耐久レース

大会規則書 (2020年8月25日改定)

## 1. 大会主旨

- 1.1. ナチュラGP 4時間耐久レースは健全なバイクのレクリエーションです。勝負だけを目的とせず、ライダー、観客、運営スタッフが1日けがなく、楽しむイベントです。

## 2. 主催

- 2.1. 株式会社プランビー ナチュラGP事務局  
〒940-2039 新潟県長岡市関原南2-4077-1

## 3. 開催場所

- 3.1. ナチュラサーキット  
〒753-0101 山口県萩市大字佐々並463-1

## 4. 開催日

- 4.1. 2020年9月21日(祝日) 敬老の日

## 5. 開催クラス

- 5.1. マシンの種類・改造範囲・性能に基づき、以下の通り出場クラス分けを行う。
  - ミニバイクSPクラス(以下SP)  
HSR九州のSP100及びSP50準拠
  - ミニバイクMクラス(以下M)  
モトチャンプ杯準拠
  - HRCトロフィークラス(以下HRCトロフィー)  
ライダーに1人でもジュニアがいる場合はJCレギュレーション
  - HRCグロムカップクラス(以下グロムカップ)
  - レンタルエイプ100クラス(以下レンタルエイプ)
  - ST125クラス(以下ST125)

## 6. 参加資格

- 6.1. 当日有効なライディングスポーツメンバーズ(以下RSM)またはレースイベントに対応した生命保険に加入していること。健康でレース出場するにふさわしい良識的判断の出来る方(20歳未満は、親権者の同意を必要とする)

## 7. 装備

- 7.1. ライダーの装備は、競技を安全に行うことが出来る物とする。レーシングスーツ、ブーツ、グローブは革製とし、著しく損

傷、劣化しているものは使用不可とする。

ヘルメットはMFJ公認のロードレース用フルフェイスとし、著しく損傷、劣化しているものは使用不可とする。

GoProなどカメラ器具をヘルメットやライダーに装着は認めない。(マシンに取付けは可)

## 8. 参加定員

- 8.1. 全クラスの合計25チームとする。  
1チームあたりの登録ライダーは2~6人まで。エントリー多数の場合の優先順位は申し込み順とする。

## 9. 参加費

- 9.1. 1チーム  
早期15,000円  
通常16,000円  
レイト18,000円  
レンタルエイプは上記に+10,000円  
3人以上は+6,000円(1人追加ごとに)  
※税込金額※

## 10. 参加受理

- 10.1. 受理された参加料は一切返金されない。主催者は参加者に対して理由を明らかにすることなく申込拒否又は無効にすることができる。正式受理後のライダー変更はできない。

## 11. 申込方法

- 11.1. インターネットによる申し込みのみとする。

## 12. 希望ゼッケン

- 12.1. エントリーの際にゼッケン欄に希望ゼッケンを記入してエントリーすること。複数チームが同じ番号を希望した場合はエントリーの早いチームに優先的に割り当てる。また、エントリー時に記入無き場合は、事務局が決定する。

## 13. 予選

- 13.1. **20分間のタイムトライアルを行い、上位5チームとレンタルエイプ上位1チームの合計6チームがスーパーポールラウンドに進出できる。**
- 13.2. タイムトライアルの時間内のライダー交代は可能とする。
- 13.3. **スーパーポールは主催者が用意したマシン(エイプ100を予定)を使用し、完全イコールコンディションにて1周だけのタイムアタックを行う。ライダー装備重量が70kgを超える場合は、1kgあ**

たり0.02秒を計測タイムから減算し、軽い場合は1kgあたり0.02秒を加算する。なお、装備重量は小数点以下は切り捨てる。

- 13.4. スーパーポールにおいて、転倒した場合はペナルティとして転倒1回につき5,000円を主催者に支払い、マシンの損傷を確認し部品代を請求することとする。

#### 14. 決勝スタート方法

- 14.1. 予選結果順によるル・マン式スタートとする。  
※予選を走行しないチームの決勝グリッドは予選結果最後尾より、エントリー順での走行となる。
- 14.2. スタート合図は、日章旗で行う。  
フライングしたものは、ピットストップのペナルティが課せられる。ペナルティによるピットインは義務ピット回数にはカウントしない。
- 14.3. エンジンスタートは、スタート1分前から補助ライダーが始動する。スタート30秒前までにエンジンが始動しないアイドルリングしない車両は、スタート後のグリーンフラッグ振動合図で、再始動を試みることができる。※エンジンが始動しない場合は、ピットに戻りメカニックの作業後、再スタートできる。
- 14.4. スタート方法の詳細は、公式通知またはブリーフィングにて発表される。

#### 15. レースの中断

- 15.1. やむを得ない事情により、レースの続行が危険と判断された場合、主催者の指示によりレースを中断する。中断の指示はレッドフラッグまたはレッドシグナルの点灯、またはその両方の併用によって合図される。
- 15.2. 中断の合図でライダーはピットインを行う。このピットインは義務ピット回数としてカウントする。
- 15.3. 中断されたレースの再開は中断時の順位で1列でコースインし、数周を周回したのちにピット前のグリーンフラッグによりローリングスタートで行う。グリーンフラッグが振られてもピット前コントロールラインを超えるまでは追い越し禁止とされる。

#### 16. 決勝レース中のピットイン

- 16.1. ピットインする際は4コーナー立ち上がりからインベタで走行し、手や足で合図しながらピットインを行う。
- 16.2. 公式通知1（コース・ピット図）の手押し区間はライダーは降車し、手押しでマシンを動かすこと。ピット作業が終了後も同様

に手押し区間を手押しで移動すること。なお、手押しはライダー以外のピットクルーが行ってもよい。

- 16.3. 手押し区間で手押ししている間はエンジン停止の義務はない。

#### 17. 義務ピットイン回数

- 17.1. クラス毎に指定された回数のピットインを行わなければならない。義務ピットインに満たない場合は、1回につき5周の減算とする。

クラス	義務ピット回数
SP	12
M	11
HRCトロフィ	10
グロムカップ	7
レンタルエイプ	3
ST125	8

#### 18. 決勝時のライダー交代

- 18.1. 登録されたライダーは必ず1回は走行しなければならない。また、走行1回あたり最低10分間は走行しなければならない。
- 18.2. ピットインしたときは必ずライダーを交代しなければならない。

#### 19. レース中のピット作業

- 19.1. ピット作業とは、工具や部品などでマシンに対して手を加えること、またはライダーの乗降行為を言う。ピット作業が許されるエリアは別紙の図1の区域とする。全てのチームで共用することになるので、お互い節度を持って使用する事。

#### 20. ガソリン給油

- 20.1. 決勝レース中の燃料補給はすべてのチームが指定された給油エリア（公式通知1（コース・ピット図）を参照）にて行う。
- 20.2. ガソリン給油は、消防法に適合した金属製の携行缶に限る。（クイックチャージャー等の給油装置は禁止）  
給油の際は、エンジンを停止して車体をスタンド等で支えた状

- 態にし消火器を持った消火要員を給油作業員の横に配置すること。※ライダーが跨った状態での給油は禁止。
- 20.3. 燃料補給時は各クラス毎に停止時間が設定される。停止時間はリアスタンドまたはサイドスタンドでマシンが自立できる状態になってから開始し、停止時間を経過するまではマシンを動かすことはできない。停止時間のカウントは主催者から各チームに配布されたタイマーを使用するものとする。また、停止時間中はマシンの整備をすることができる。

クラス	給油時停止時間
SP	8分間
M	7分間
HRCトロフィ	6分間
グロムカップ	5分間
レンタルエイプ	0分間
ST125	5分間

## 21. レース終了

- 21.1. 1位の者がチェッカーを受けてから3分間でレースを終了する。

## 22. 順位の決定

- 22.1. 完走チームのみが入賞の対象となる。  
完走とは、1位の2／3以上の周回数を周回していること。
- ・ **第一優先**  
チェッカーを受けた完走者の中から周回数の多い順に決定する。同一周回数の場合はコントロールラインの通過順により決定する。
  - ・ **第二優先**  
チェッカーを受けなかった完走者を周回数の多い順位に決定する。同一周回数の場合はコントロールラインの通過順により決定する。

## 23. 再車検

- 23.1. レース終了後、ピットロードに車両を一時保管する。抗議があった場合は分解検査を行い、検査により規定違反があった場合は失格とする。

## 24. 抗議

- 24.1. 車両検査結果及び競技結果などについて抗議する場合は、レース結果発表後15分以内に一時預り金10,000円を添えて主催者へ抗議を行うことができる。主催者が抗議内容について協議し、抗議内容が正しいと判断すれば預り金は全額返還される。

## 25. ペナルティ

- 25.1. ライダー及びピットクルーは大会期間中、大会規則及び大会役員の指示に従い、違反行為などに対するペナルティには従うこと。ピットクルーの違反行為に関しては、ライダーが全責任を負うものとする。

## 26. ピット・テント村

- 26.1. エントリーの早い順にピットを割り当てる。(先着12チーム)  
ピットに入れないチームはパドック内テント村を利用する。テントは各自で用意すること。  
ピット、テント村では、お互いに譲り合って使用すること。
- 26.2. ピットの場所、テントの場所はエントリー締め切り後に主催者が決定する。

## 27. 禁止事項

- 27.1. レース仕様車で施設内及び一般公道を走行することを禁止する。パドック、ピット、駐車場でウォームアップ走行、テスト走行は一切禁止する。
- 27.2. パドック、ピット、テント村は全て禁煙（電子たばこ含）。（喫煙所を使用してください）これに違反した場合は失格を含むペナルティの対象とする。

## 28. 注意事項

- 28.1. パドック、ピットなどサーキットの設備は、お互いに譲り合って使用すること。
- 28.2. 大会中は気温が非常に高くなる為、熱中症対策を確実に行うこと。

## 29. その他

- 29.1. 競技規則の解釈を巡って混乱、トラブルが生じた場合は主催者が最終決定する。

### 30. 賞典

30.1. 章典は以下の通りとする。

予選ポールポジション 賞金50,000円

4時間決勝レース

対象	正賞	賞金
優勝	トロフィー	100,000円
2位	トロフィー	—
3位	トロフィー	—
最年長賞	トロフィー	—
クラス別最多周回数賞	トロフィー	5,000円

クラス別最多周回数賞は決勝に出場した各クラスの完走車両のうち、周回数が最多のチームに贈られる。同一周回数のチームが複数の場合、コントロールライン通過順位によるものとする。

30.2. 表彰式に出席しなかった場合は正賞・賞金ともに受賞の権利を放棄したものとみなされる。

本規約書、規則書の転用  
コピー等の無断使用を禁じます。

お問い合わせ  
株式会社プランビー  
ナチュラGP事務局  
〒940-2039新潟県長岡市関原南2-4077-1  
☎050-1743-9982  
naturagp@planbee.co.jp